

八丈島 水産だより

3月号

2017



河津桜と八丈富士

この冬は雪の降る日があったりと、寒い日が続いていますが、河津桜が見ごろを迎え、島内にもようやく春の訪れが感じられるようになりました。

3月19日からは「八丈島フリーズアまつり」が始まります。メイン会場の八形山の特設会場では、フリーズアの摘み取り、八丈太鼓の演奏体験などイベントが沢山ありますので、お誘いあわせの上、是非会場までお越しください！

■ 新しい漁師さんの紹介です！

氏名：本山直哉さん 出身地：兵庫県尼崎市

年齢：25歳 前職：SE（システムエンジニア）

◆ 漁師になろうと思ったきっかけは？

釣り好きで船釣りをよくやっていた。SEに就いていましたが漁師への夢を諦めきれず、年齢的なことも考え、昨年8月の村エンターションに参加して決めました。

◆ 主に何の漁をしていますか？

キンメ船に乗って底魚一本釣りをしています。

◆ 漁師になると決めた時の周りの反応は？

驚かれましたし、両親からは反対されましたが、今は応援してくれています。キンメを送ったら、すごく喜んでくれました。

◆ 実際に漁に出てどうでしたか？

漁はきついイメージがあり自信はなかったですが、実際にやったら大丈夫かなと思いました。釣れるほど収入が増えるのでモチベーションが上がり、普通のサラリーマンとは違うと感じました。

◆ 漁のスケジュールは？

漁場にもよりますが、例として、午前1時から2時頃港を出て漁場まで移動し、それから準備をして日の出とともに漁をはじめます。昼過ぎまで漁を行い夕方港に戻り、水揚げ作業をして1日の作業は終了です。

～「漁業就業村エンターション」を機に漁師さんの道に！～

◆ 休みの日は何をしていますか？

しかけ作り等をしてしていますが、連続した休みになれば趣味のギターを弾いたり、飲みにも行きます。ただ、海の状況で休みになるので、急に休みになることもあり計画が立てづらいですね。

◆ 将来の目標は？

5年間は乗組員として頑張り、独立して船を持つことです。その為にも、親方・先輩の言うことを良く聞いて頑張ります。

◆ 漁師を考えている人へ一言お願いします。

各地で漁業の体験を実施しているので、まずは参加してみたいと思います。そうすることで、やる気も出てきます。

